



2025年4月3日

当行グループのカード有効会員数が100万人を突破

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2025年3月末に、当行グループが提供するクレジットカードおよびデビットカード※の有効会員数が100万人を突破したことをお知らせします。

当行グループでは、1982年11月にクレジットカードの発行を開始し、商品改定を重ねながら便利な決済手段として提供してきました。2020年10月に発行を開始した「TSUBASAちばぎんVisaデビットカード」は暗証番号の入力やサインに代えて、タッチ決済でスピーディーなお買い物ができる便利なカードとしてご好評いただいています。支払代金は決済口座からすぐに引き落とされ、利用限度額は預金残高の範囲内ですので使いすぎの心配もありません。スーパーマーケットなどの店舗でのお買い物のほか、ネットショッピングや公共料金のお支払いなど日常のさまざまなシーンでご利用いただけます。

ご利用のたびに貯まる「TSUBASAポイント」は一部店舗での利用やキャッシュバックが可能です。また、「ちばぎんパートナー」に加盟している約3,500店舗では、通常の2~3倍のポイントが付与されるほか、各種割引など独自の特典を受けられる場合もありますのでさらにお得にご利用いただけます。

今後も、お客さまにとって利便性とセキュリティの高いサービスを提供するとともに、「TSUBASAポイント」を通じて地域のお客さまと事業者を繋ぐ「地域エコシステム」を実現し、地域のキャッシュレス化に貢献してまいります。

※ T SUBASAちばぎんVisaデビットカード、JCBクレジットカード(ザ・クラス、エクステージ含む)、JCBデビットカード、DCクレジットカード、旧ちばぎんJCBカードおよびちばぎんカード



当行のグループカードについての詳細は以下をご確認下さい。

- ・クレジットカード <https://www.chibabank.co.jp/kojin/service/credit/>
- ・デビットカード <https://www.chibabank.co.jp/kojin/service/debit/>

以上